

2025年12月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2026年1月15日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2025年度計
伊勢丹新宿本店 ※	101.9%	98.9%
三越日本橋本店 ※	106.5%	103.3%
三越銀座店	97.0%	98.3%
伊勢丹立川店	98.9%	98.4%
伊勢丹浦和店	93.7%	96.8%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：103.1％ 三越日本橋本店 店頭売上前年比：105.8％

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2025年度計
札幌丸井三越	95.0%	95.9%
函館丸井今井	91.5%	91.8%
仙台三越	93.0%	95.6%
新潟三越伊勢丹	98.5%	100.3%
静岡伊勢丹	86.7%	95.5%
名古屋三越	92.2%	94.8%
広島三越	85.2%	87.6%
高松三越	91.7%	95.7%
松山三越	85.3%	88.1%
岩田屋三越	98.0%	97.9%

	前年比	2025年度計
三越伊勢丹 計 (①)	101.6%	99.6%

	前年比	2025年度計
国内グループ百貨店 計 (②)	94.8%	96.4%

	前年比	2025年度計
国内百貨店 計 (①+②)	99.3%	98.6%

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	12月	年度計	12月	年度計	12月	年度計	12月	年度計	12月	年度計	12月	年度計
紳士服・洋品	99.3	97.9	102.8	102.3	99.7	95.8	99.7	102.0	99.3	98.2	96.5	96.4
婦人服・洋品	101.8	100.1	99.5	98.6	108.7	95.8	102.4	101.2	101.9	98.8	99.0	97.0
子供服・洋品	88.8	95.1	98.8	94.2	93.6	97.3	92.1	96.5	92.6	95.0	92.0	95.5
呉服寝具他	100.2	94.3	104.2	99.5	122.4	109.2	102.8	102.1	103.3	98.9	98.6	97.5
衣料品計	100.3	98.9	100.5	99.1	106.1	96.1	101.0	101.2	100.6	98.4	97.9	96.8
身廻り品	96.2	92.2	104.4	103.5	90.8	103.9	96.4	98.4	96.1	97.9	95.4	96.0
化粧品	100.7	100.7	102.4	101.2	92.6	102.7	98.7	100.1	98.5	101.1	97.9	100.2
美術・宝飾・貴金属	121.6	103.8	120.3	108.1	104.4	91.7	118.1	116.5	117.4	102.7	113.1	103.2
その他雑貨	69.6	81.3	102.7	100.7	98.3	89.2	78.1	83.5	81.6	88.1	80.1	89.3
雑貨計	110.4	101.1	117.2	106.9	99.1	96.3	109.5	109.1	108.8	101.2	105.9	101.3
家庭用品計	103.4	104.5	102.6	110.7	95.7	102.4	102.4	106.1	101.7	105.8	99.0	103.5
食 料 品	97.3	99.8	100.3	101.4	94.4	98.5	98.0	98.9	97.8	99.9	96.8	99.0
食堂・喫茶	100.0	97.1	108.3	108.9	100.1	102.0	101.3	102.5	100.3	99.5	99.8	99.7
サービス	98.2	104.6	104.1	108.7	56.7	74.0	96.1	96.1	94.6	101.8	94.1	99.2
その他	86.5	97.9	137.9	102.3	36.4	67.9	114.1	105.1	112.7	97.9	101.6	96.5
合 計	101.9	98.9	106.5	103.3	97.0	98.3	102.2	102.7	101.6	99.6	99.3	98.6
営業日数	31	275	31	275	31	275	—	—	—	—	—	—

12月概況

国内外の”繋がった顧客”の支持で、年間最大売上高の重要月を順調に通過

○売上高前年比は、新宿・日本橋の両本店がけん引した(株)三越伊勢丹は101.6%と引き続き堅調に推移し、4か月連続で前年を上回った。
全国百貨店計は99.3%であった。

○シーズン需要もあり、国内顧客・海外顧客ともに宝飾・時計や装身具が好調に推移した。また基幹3店では、ラグジュアリーブランドを中心にコートやセーターなど冬物衣料品やスキンケア・フレグランスも国内顧客に支持されている。
加えて新宿本店では、月の後半から展開している次シーズンの春物アイテムへの関心も見られる。

○国内顧客は引き続き当社とつながりの深い識別顧客がけん引。特にMI Wメンバー※や三越伊勢丹・カスタマープログラムの上位顧客売上が好調だった。
海外顧客においても、海外外商を中心に“当社と繋がった顧客”の売上が伸長しており、海外顧客向けアプリも含めたCRM戦略の効果・必然性が高まっている。

※MI Wメンバー（エムアイダブルメンバー）：エムアイカードと三越伊勢丹アプリの両方を連携させた会員

1月足元概況

国内顧客売上は堅調だった12月からさらに勢いを加速。1月中旬時点で力強い滑り出し

○1月14日までの累計店頭売上高は、国内識別顧客売上が前年比二桁増と全体を牽引し好調を継続。(株)三越伊勢丹計で111.3%、国内百貨店計は107.5%で堅調に推移している。ラグジュアリーブランドのバッグや衣料品、時計や宝飾などの高付加価値アイテムに加え、オンラインで開催中の「サロン・デュ・ショコラ」や、「Disney THE MARKET in 伊勢丹新宿本店」、日本橋本店で開催している「北海道展」などの人気催事も売上を大きく押し上げた。
海外顧客売上高は、外部環境と件の影響を一定程度受けつつも、12月と比較して対前年の状況は改善傾向にある。

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】
TEL：050-1704-0684【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】
TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-7577-7727/080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時